

第4号様式（第10条関係）

会 議 録（要 旨）

会 議 名	第3回武蔵村山市男女共同参画推進市民委員会
開 催 日 時	平成26年8月19日（火）午後6時～8時
開 催 場 所	中部地区会館403集会室
出 席 者 及 び 欠 席 者	出席者：安島イツ子、池谷光二、豊泉良、林喜代三、原田美智子 福岡祐子、山内実、吉田邦子 欠席者：菅原典子、水上玲子 （事務局）協働推進課長、協働推進課主査、協働推進課主事
報 告 事 項	第2回武蔵村山市男女共同参画推進市民委員会会議録について
議 題 等	1 第二次男女共同参画計画-男女YOU・Iプラン-の推進状況調査について 2 男女共同参画啓発事業について 3 その他
結 論 （決定した方針、残された問題点、保留事項等を記載する。）	1 第二次男女共同参画計画-男女YOU・Iプラン-の推進状況調査について 自己評価の低い設問を中心に、目標ごとに意見を抽出した。内容を事務局がまとめ、第4回委員会で委員に確認する。 2 男女共同参画啓発事業について デゲラまつりに男女共同参画啓発のブースを出店し、パネルの展示、啓発物品の配布、アンケートの実施等を行うことに決定した。 3 その他 次回の会議は、平成26年9月16日（火）午後6時から、緑が丘ふれあいセンターで開催する。
審 議 経 過 （主な意見等を原則として発言順に記載し、同一内容は一つにまとめる。）  （発信者） ◎印：委員長 ●印：委員 □印：事務局	報告事項 第2回武蔵村山市男女共同参画推進市民委員会会議録について  □ 第2回武蔵村山市男女共同参画推進市民委員会の会議録について、委員から指摘のあった箇所を追記した。  議題1 第二次男女共同参画計画-男女YOU・Iプラン-の推進状況調査について  （目標1）  □ 第二次男女共同参画計画の推進状況について各委員から意見を抽出し、事務局でまとめたものを委員会からの意見として、男女共同参画推進委員会に報告する。 ◎ D評価の事業は、現在行っていないということか。 □ そのとおり。検討はしているが、現在実施はしていない。 ● 調査項目の事業は、第二次男女共同参画計画に沿った事業なのか。 □ そのとおり。

- 男女共同参画都市宣言をするのは、難しいことなのか。市として宣言をするのは、すぐにでもできることのように思う。
- 宣言をするということは、具体的に何をすることなのか。宣言をしている自治体は、何か特別なことをしているのか。他市の状況を調べて整理することがまず大切なのではないか。啓発等はやりやすいので、評価が高いものが多い。評価が低いものはやりにくいものが多く、条例の制定等は他市の状況や参考事例等をよく調べてから実施するべきである。
- C評価からB評価、B評価からA評価等、評価が向上している事業がほとんど無い。
- 何年もD評価のまま変わっていないような事業をいつまでも掲げるのは意味がないように思う。実現の可能性が低い事業は廃止してはどうか。
- 保育園の運営については市は関与できないとあるが、保育の質の向上や職員のスキルアップを目的とした講座や研修の開催はできるのではないか。
- ◎ A評価の事業は今後も継続して行っていくのか。
- そのとおり。

(目標2)

- 全体的に低評価の事業が多い。また、前年度から全く進捗状況が変わっていない事業もある。周知やパンフレットの配布等はすぐにでもできることだと思う。職員の意識改革が必要である。
- ◎ 窓口の一元化についてはD評価であるが、市民が市役所を利用しやすい環境をつくるためには、相談や手続きの窓口の一元化を少しでも進めるべきではないか。
- DVや虐待の相談を、どこでしたら良いかわからない市民も多いと思う。市役所に来庁しても、相談窓口が市民総合センターであった場合、諦めてしまう人もいる。窓口の周知を強化する必要があると思う。
- 色々な課が同様の講座をたくさん開催しているが、内容と担当課を精査する必要があるのではないか。
- まずDVとは何か、虐待とは何かを、当事者だけでなく周りの人にも周知する必要がある。その上で窓口を周知し、相談しやすい環境作りをすることが大切ではないかと思う。また、学校においては、DVやいじめについて学習する機会を設けてはどうか。
- デートDVについては、発見が難しいので市民の力も必要である。
- 女性が男性を虐待するケースもあるので、男性の保護も必要である。
- 高齢者の虐待については、情報が少なく一般的に周知されていないので、周知を強化する必要がある。
- 緑が丘等の高齢者が多い地域には見守る目があるが、敷地が大きい家等は立ち入りにくく、何かあっても周りに知られにくい。
- 進捗が滞っている事業の推進について、協働推進課から働きかけても良いのではないか。何年もD評価が変わらない事業は、所管課がその事業の事を知っているのかどうか、そこから見直す必要がある。

議題2 男女共同参画啓発事業について

10月25日(土)、26日(日)のデエダラまつりに出店し、男女共

	<p>同参画啓発事業として、パネルの展示、アンケートの実施、啓発物品の配布を行う。啓発物品はクリアファイル及びボールペンとする。啓発物品の数量や名入れ、アンケートの内容等については、次回会議で事務局案を示し、協議する。</p> <p>その他 第4回委員会の開催日程について</p> <p>◎ 第4回委員会は9月16日(火)午後6時から、緑が丘ふれあいセンターで開催する。</p>
--	---

<p>会議の公開・非公開の別</p>	<p> <input checked="" type="checkbox"/> 公開  <input type="checkbox"/> 一部公開  <input type="checkbox"/> 非公開          ※一部公開又は非公開とした理由          ( )       </p> <p style="text-align: right;">傍聴者： _____ 0 人</p>
--------------------	---

<p>会議録の開示・非開示の別</p>	<p> <input checked="" type="checkbox"/> 開示  <input type="checkbox"/> 一部開示 (根拠法令等：武蔵村山市情報公開条例 )  <input type="checkbox"/> 非開示 (根拠法令等： )       </p>
---------------------	---

<p>庶務担当課</p>	<p>生活環境部 協働推進課 (内線： 242 )</p>
--------------	-------------------------------

(日本工業規格A列4番)